## 12G-SDI 光伝送器·受信器 OS-UR

OS-UR は SDI (Serial Digital Interface) 信号をシングルモード光ファイバ1本で光伝送する機器です。送信に OS-UT (別売) を使用し、SD-SDI から 12G-SDI までの SDI 信号を最大で約 10km まで伝送可能です。 出力を 2 系統搭載し、同じ信号を 2 分配出力します。

## <主な仕様>

SDI 出力部 : 対応規格 SMPTE ST 2082-1(12G-SDI), SMPTE ST 2081-1(6G-SDI), SMPTE ST 424(3G-SDI), SMPTE ST 292-1(HD-SDI),

SMPTE ST 259-C(SD-SDI), DVB-ASI(270Mb/s) に準拠

NRZI / NRZ 信号

0.8~V~(p-p) 75  $\Omega$  BNC 2 系統 (2分配同極性出力) リクロック (DIP SW にて機能 ON/OFF 切り替え可能)

光入力部 : 最小受信レベル -13 dBm (平均パワー)

接続光ファイバ シングルモード光ファイバコード

コア径(モードフィールド径)8.6  $\mu$ m  $\sim$  9.5  $\mu$ m / クラッド径 125  $\mu$ m

コネクタタイプ DLC (Duplex LC)型 (PC 研磨, SPC 研磨, AdPC 研磨, UPC 研磨)

※片側はダミーポート(光入出力機能なし)のため単心のLC (Simplex)型コネクタ付き光ファイバコードでも

動作可能です

※APC (斜め PC) 研磨のコネクタは接続できません

※SD-SDI で表示画面にノイズや乱れが生じる場合は、添付の光減衰器を本機の光入力端子に取り付けてご使用ください

**伝送距離** : 最大 約10 km (光減衰器未使用時)

※最大伝送距離は代表的な光ファイバの特性から算出した目安値であり、実際の光ファイバコードの

敷設長を保証するものでは有りません

※添付の光減衰器をご使用される際は伝送距離が最大3km程度になる場合ありますのでご注意ください

※送信器と受信器を多段接続して延長距離を延ばすことは推奨しません

**入出力映像遅延時間** : 2 μs 以内

※光送信器の入力から光受信器の出力までの映像信号の遅延時間であり、光ファイバコードの伝搬遅延時間

(約5  $\mu$  s/km) は含みません

**動作設定(DIP スイッチ**) : リクロック機能(Disable/Auto), PLL ループ帯域幅切替え(Low/Normal), ケーブルチェック機能(Enable/Disable)

LED インジケータ : 電源(PWR), SDI レート表示(SD/HD/3G/6G/12G), 光入力検出(OPT IN)

電源 : DC 5 V 0.5 A / 2.5 W

**質量** : 約 280 g

動作温度湿度  $: 0 \ ^{\circ} \$ 

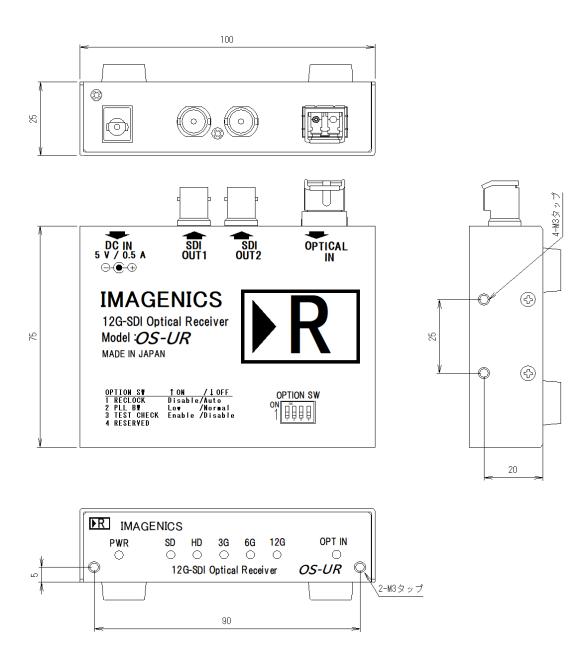
 外形寸法
 : 幅 100 mm 高さ 25 mm 奥行 75 mm (突起部を除く)

**付属品** : AC 100 V 27 VA 50 Hz ・ 60 Hz 国内専用 AC アダプター 1 台 (5 V 2.3 A 出力 ロック付き)

光減衰器 (LC型コネクタ - 7 dB) 1個

別売品 : ラックマウント金具 MK-U104 (1  $\sim$  4 台実装可能)

12G-SDI 光伝送器・送信器 OS-UT



仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがありますので、あらかじめご了承ください。 OS-UR

2312TS V1.3